

科目名	World Cinema・Fashion・Legends	科目分類	■専門科目群 □総合科目群	
			国際観光学科	□必修 ■選択
			学科	□必修 ■選択
英文表記	World Cinema・Fashion・Legends	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年	
		開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中	
ふりがな	はんだ さちこ/デファルコ・リーアアン	実務家教員担当科目	修得単位	2単位
担当者名	半田 幸子/デファルコ・リーアアン	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用	
授業のテーマ	西洋に古くから伝わる民間伝承および近代以降の西洋の大衆文化や文化現象について学ぶことで、国際的な常識および教養を身につける。			
到達目標	この授業の単位を修得した場合、次のような知識・能力を修得できます。 1. 映画の歴史に関する基礎的知識を身につけ、文化および芸術を理解する力を養う。 2. 近代以降の服飾文化の歴史を学び、基礎的知識を身につけ、その諸相を理解する。 3. 英語で書かれた文学への造詣を深め、暗示的メッセージを読み取る分析力を養う。 4. 以上を理解することで、国際的な知識および教養を身につける。			
授業概要	授業では、近代以降の西洋で誕生し世界に広まった大衆文化および文化現象である映画および近代以降の服飾の歴史について学び、西洋が世界あるいは日本へ与えた影響について考えます。また、それらの近代文化を育んだ西洋的思考の背後にある西洋の民間伝承について学ぶことで、それらの関連性について考え、思考力や考察力を養います。なお、この授業は、担当教員2名によるオムニバス形式で行います。			
授業計画（以下の計画は、授業の進捗状況および受講者の学習状況によっては変更することがあります。）				
第1回	ガイダンス（授業概要説明）(The Guidance)			
第2回	映画の誕生と創成期 (The Birth and the Beginning of Cinema)			
第3回	サイレント映画からトーキー映画へ (From Silent to Talkie)			
第4回	映画のジャンルの広がりの変遷 (Genre of Cinema)			
第5回	各国の映画と巨匠と呼ばれる監督たち (World Cinema and Great Directors)			
第6回	近代以降の服飾史（18-19世紀）：前史 (History of Fashion: 18-19c)			
第7回	現代服の誕生とデザイナー（ポワレ、ヴィオネ、シャネル）（1920年代） (The birth of Modern Fashion and Fashion Designers)			
第8回	服飾とライフスタイル（1920-1940年代）(Fashion and Lifestyle)			
第9回	現代のファッション（1950年代以降）(Modern Fashion: 1950-)			
第10回	まとめ：映画とファッション (Conclusion: Cinema and Fashion)			
第11回	寓話の主な特徴			
第12回	The fox and the grapes			
第13回	The lion and the mouse			
第14回	Hansel and Gretel			
第15回	The Happy Prince			
第16回	定期試験			
授業時間外の学習	1. 授業で行う箇所に関して事前に調べ、基礎的知識をノートにまとめておく。（週1.5時間程度） 2. 授業後に、該当箇所を改めて読み直してノートにまとめ、理解を深める。（週1.5時間程度） 3. 授業に関連のある文献を読み、知識を増やす。（週1時間程度）			
履修条件 受講のルール	<受講上のルール> ・授業後の復習の習慣を身につけてください。 ・授業中の私語など、周囲の迷惑になる行為は謹んでください。			
テキスト	授業中にプリントを配布します。			

参考文献・資料	授業中に適宜、紹介します。
成績評価の方法	<p>【授業への取り組み（50%）、定期試験（50%）】 上記評価項目をもとにして総合的に判断します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。 ・授業の理解、および予習復習が十分であることを確認するため、学期ごとに3回の小テストを行います。 ・出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。
オフィスアワー	半田： 毎週月曜日・水曜日 15：00～ デファルコ： 毎週火曜日午後 ※これ以外の時間・曜日は、事前に予約をとってください。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	文化は人々の営みであり、すべてに関わるものです。この授業では西洋を中心とします。現代のグローバル社会を考える上で、欠かすことのできない西洋の文化の一端を学び、国際的な知識および教養を身につけ、国際的な視野を獲得しましょう。広いテーマではありますが、いずれのテーマも西洋の人々と関わる際には、常識として抑えておく必要のあるものです。また、それぞれ一つひとつをじっくり検討し、点と点を線でつないでいくことで、さらに学びが深まります。15回の授業を通して、物事をさまざまな視点から捉える視座を養いましょう。